

高円宮牌2015ホッケー日本リーグ 実施要項

1. 趣 旨

本リーグは、サムライジャパン・さくらジャパンが、2016年リオデジャネイロオリンピックの出場権獲得、そして2020年東京オリンピックメダル獲得を短期目標とし、国内トップチームの強化と次代を担う選手たちの育成を目的とする。その後、東京オリンピックでの活動を糧にし、オリンピック常連国となることを強化政策面での中期的な目標とする。

また、我が国ホッケーが社会的認知度を高め、社会に役立つ有為な人材育成に寄与できることも本リーグの目的である。そのためには、都道府県協会、地域協会、社会人連盟と学生連盟との関係を綿密にし、相互の活性化を図ることが重要事項であると考え。つまり各地域・各カテゴリーにおけるホッケー活動との連携を図り、ホッケーを通じてスポーツの喜びと感動をともに体験し、「playして、運営して、応援して」が、共有できる環境の創造と整備を目指す。そして、マスターズホッケー、生涯スポーツとしてホッケーが地域の生活に根付くことを長期的な目標とする。

2. 主 催 公益社団法人 日本ホッケー協会

3. 主 管 ホッケー日本リーグ機構

4. 開催・運営 チーム所属 宮城県ホッケー協会、栃木県ホッケー協会、埼玉ホッケー協会、東京ホッケー協会、山梨県ホッケー協会、富山県ホッケー協会、福井県ホッケー協会、岐阜県ホッケー協会、愛知ホッケー協会、大阪ホッケー協会、京都ホッケー協会、奈良県ホッケー協会、滋賀県ホッケー協会、島根県ホッケー協会、広島県ホッケー協会

5. 後 援 男子：読売新聞社、女子：朝日新聞社
日本トップリーグ連携機構、
開催地府県教育委員会、開催地府県体育協会、開催地市町村教育委員会
開催地市町村体育協会

6. 参加チーム

【男子】14チーム

名古屋フラーテル、天理大学ベアーズ、福井クラブ、ALDER 飯能、小矢部 RED OX、診療印刷、立命館大学ホリーズ、Selrio 島根、山梨学院 OCTOBER EAGLES、岐阜朝日クラブ、東京農業大学、法政大学、LIEBE 栃木、駿河台大学

【女子】10チーム

コカ・コーラウエストレッドスパークス、ソニーHC BRAVIA Ladies、南都銀行 SHOOTING STARS、グラクソ・スミスクライン Orange United、立命館大学ホリーズ、山梨学院 CROWNING GLORIES、東海学院大学、天理大学ベアーズ、駿河台大学 LADYBIRDS、聖泉大学

7. 期日・会場

期日：2015年4月18日（土）～2015年10月18日（日）

会場：宮城・築館ホッケー場・一迫ホッケー場、栃木・日光市ホッケー場、埼玉・飯能市阿須ホッケー場、埼玉・駿河台大学ホッケー場、山梨学院ホッケースタジアム、富山・小矢部ホッケー場、福井・越前町営朝日総合運動場、岐阜県グリーンスタジアム、大阪・立命館大学茨木キャンパスホッケー場、奈良・親里ホッケー場、島根・三成ホッケー場、広島広域公園第二球技場ほか

8. 参加資格・人数

- ①公益社団法人日本ホッケー協会（以下JHA）に登録しているチームであること。
- ②登録チームの役員・選手は、当該年4月1日以降にJHA登録していなければならない。
- ③登録選手は当該年4月1日時点で15歳以上であること。
- ④登録役員は、部長・GM・監督・コーチ・ドクター・フィジオ・主務等の役員8名以内。登録選手は、30名以内とする。但し、各試合のエントリーは、監督1名、コーチ1名、ドクター、フィジオ（手当とする者2名：登録選手との兼務は不可）、選手18名とする。
- ⑤チームは、試合ごとに選手18名をベンチ入りさせなければならない。
- ⑥外国人選手の試合エントリーは2名以内とし、フィールド内で常時プレーできる選手は2名以内とする。

注：本リーグの所属とJHAに登録している所属チームが、異なっても、上記を満たしていれば本リーグでの登録を認める。

9. 競技規則

2015年度JHA「ホッケー競技運営規程」および「ホッケー日本リーグ・競技運営規程（補足と通達事項）」による。

10. 試合方法

【男子】1回戦総当たりリーグ戦（91試合）

【女子】1回戦総当たりのリーグ戦のあと、1～4位、5～8位の順位決定リーグ戦と9位決定戦を行う。（58試合）

11. チーム登録・参加申込み、プログラム用原稿について

参加チームは、所定の資料に基づき「チーム登録」、「プログラム用原稿」を下記事務局あて提出すること。

12. ホッケー日本リーグ機構 事務局

〒150-8050 東京都渋谷区神南1-1-1 岸記念体育会館内

TEL：03-3481-2330 FAX：03-3481-2329

E-Mail：hjl@japan-hockey.org

14. その他

- ①登録選手の背番号は、1～30までとする。
- ②選手・役員は、試合会場に必ず、健康保険証を持参すること。
- ③万一負傷等の事故があった場合、参加選手自身と各チームの責任において行うこと。
- ④2015年度より、全試合有料とする。
- ⑤監督主将会議（4月上旬に開催予定）の出席は各チーム2名とする。監督あるいは主将が特別な理由により欠席しなければならない場合は、必ず代理者を出席させること。

以 上